

第13回コラボレーション・プラットフォーム 開催レポート

政策動向を紹介し、ご参加いただいた皆様が自由な意見交換を行う「第13回コラボレーション・プラットフォーム」を開催しました。

当日は、多数の方々（約90名）にご参加いただき、大変盛況な会合となりました。多数のご参加、ありがとうございました。

◆開催概要◆

日時：2020年9月28日（月）14：00～17：45

場所：オンライン開催（Cisco Webex）

主催：経済産業省 / 独立行政法人情報処理推進機構

時間	プログラム
14：00～	<p>講演</p> <p>(1) 検証基盤構築事業ならびに中小企業向け製品検証事業のご紹介 ＜講演者＞経済産業省 サイバーセキュリティ・情報化審議官 江口 純一</p> <p>(2) OSS 脆弱性自動管理ツール「yamory」のご紹介 ＜講演者＞ビジョナル・インキュベーション株式会社 サイバーセキュリティ事業部 ビジネス開発部 マネージャー 明石 衛 氏</p> <p>(3) ネットワークのセキュリティ異常検知・可視化ソリューション「AX-Network-Visualization」のご紹介 ＜講演者＞アラクサネットワークス株式会社 経営戦略本部 事業戦略部 技術マーケティング G 朝比奈 徹 氏</p> <p>(4) セキュリティ製品の導入について ＜講演者＞アイ・エス・ガステム株式会社 デジタルと人の調和推進室 室長 田村 正幸 氏 情報セキュリティマネージャー 堀 慶明 氏</p> <p>(5) EDR+EDR 運用サービス「セキュリティドクター」ご紹介 ＜講演者＞eGIS 株式会社 営業部 サブマネージャー 亀崎 晋平 氏</p> <p>(6) サイバー攻撃に対抗する新しいアプローチ ＜講演者＞株式会社 Blue Planet-works セキュリティアドバイザー 鳴原 祐輔 氏</p>
16：30～	休憩
16：45～	個別相談会

◆開催レポート◆

1. 講演

(1) 検証基盤構築事業ならびに中小企業向け製品検証事業のご紹介

日本発のサイバーセキュリティ製品のマーケット・インの促進を目指した検証基盤構築事業ならびに中小企業向け製品検証事業の取り組みについて、経済産業省よりご紹介いただきました。

(2) OSS 脆弱性自動管理ツール「yamory」のご紹介

OSS(オープンソースソフトウェア)を利用した開発が当たり前の時代に、利用している OSS の脆弱性と対応優先度を自動で可視化し、運用管理する「yamory」について、ビジョナル・インキュベーション 明石様にご紹介いただきました。

(3) ネットワークのセキュリティ異常検知・可視化ソリューション「AX-Network-Visualization」のご紹介

ネットワークに流れるデータを収集・蓄積し、通信状況の可視化やトラフィックのふるまいからセキュリティの異常を検知する「AX-Network-Visualization」についてアラクサネットワークス 朝比奈様よりご紹介いただきました。

(4) セキュリティ製品の導入について

ユーザーがセキュリティ製品を導入する際に注意すべき点などについて、実際に製品を導入した経緯や導入した製品の評価などについて、アイ・エス・ガステム 田村様、堀様にご紹介いただきました。

(5) EDR + EDR運用サービス「セキュリティドクター」ご紹介

昨今の高度化・巧妙化したサイバー攻撃への対策である次世代型セキュリティソフト&トータルサポート「セキュリティドクター」について、eGIS 亀崎様にご紹介いただきました。

(6) サイバー攻撃に対抗する新しいアプローチ

高度化・複雑化する脅威へシンプルかつ確実に対応するための新しいアプローチ方法である「AppGuard」について、Blue Planet-works 鳴原様にご紹介いただきました。

2. 個別相談会

第1部講演でご紹介させていただいた製品・ソリューションについて、機能の詳しい説明や、簡単な製品のデモ動画の視聴、参加者の方からの質問への回答などを行う「オンライン展示会」を開催致しました。